

**2026年度（第53回）秋田県アマチュアゴルフ選手権競技  
兼（第60回）東北アマチュアゴルフ選手権競技秋田県予選  
ローカルルールと競技の条件**

日時：2026年5月13日(水)・14日(木)

場所：大館カントリークラブ

標記競技にはR&AとUSGAが制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で東北ゴルフ連盟が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2023年1月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド（[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)に掲載）とR&Aによって4半期ごとに更新される詳説（[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)に掲載）をご参照下さい。  
別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰（ストロークプレーでは2罰打）。

**1. アウトオブバウンズ（規則18.2）**

- (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) 球が境界線として定義された白線を越えた場合、その球はアウトオブバウンズとなる。
- (3) No1.2.3において球が現にプレーするホールの白(杭・線)を結ぶ線を越えて他のホールに止まった場合、その球はアウトオブバウンズとする。

**2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）**

**(1) 修理地**

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所（例：車両の移動による損傷）。
- ③ 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。
- ④ パッティンググリーン上やフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアにペイントされた線やドット（ヤーデージマーキングなど）は規則16.1に基づいて救済を受けることができる修理地として扱われる。そのペイントされた線や穴がプレーヤーのスタンスに対してだけ障害となる場合、障害は存在していないものとして扱う。

**(2) 動かさない障害物**

- ① 動かさない障害物と白線で結んだ区域は1つの異常なコース状態として扱う。
- ② U字排水溝はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、ペナルティーエリアではない（ただし、ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝を除く）。
- ③ 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。
- ④ 4番ホールと5番ホールを結ぶ未舗装の管理道路と8番ホールの未舗装の管理道路は動かさない障害物とし、管理道路に隣接されている水路もその一部とみなす。

**3. 不可分な物**

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

- (1) ペナルティーエリア内の人工の擁壁や枕木。

**4. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物**

ローカルルールひな型F-5.1は適用するが、第2段落に下記を追記する。

このローカルルールは球と障害物の両方がフェアウェイの芝の長さかそれ以下に刈ってあるジェネラルエリアの部分にある場合にだけ適用する。

## 5. 防球ネット（ローカルルールひな型 F-25）

「17番ホールグリーン右の防球ネットから規則 16.1b の救済を受ける場合、その完全な救済のニヤレストポイントは、その防球ネットの上を越えたり、中や下を通さずに決めなければならない」

## 6. クラブと球の仕様

(1) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰一失格

(2) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰一失格

(3) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。

このローカルルールの違反に対する罰一失格

(4) 46 インチを超える長さのクラブの使用を禁止する：ローカルルールひな型 G-10 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰一失格

(5) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え：ローカルルールひな型 G-9 を適用する。

## 7. プレーの中断（規則 5.7）

プレーの中断と再開には次の合図、又はカートナビからの指示を用いる。

危険な状況のため即時中断：1 回の長いサイレン

通常の中断：3 回の連続するサイレン

プレー再開：2 回の短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる（委員会の措置 5I）

## 8. 練習

(1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する：

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(2) ホールとホール間の練習（規則 5.5b）

規則 5.5b を次の通り修正する：

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 9. キャディー（ローカルルールひな型 H-1.2）

- ・正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰：

：プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

## 10. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの体全体が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

## 11. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、秋田県ゴルフ連盟により会場で公表される。

## 12. 競技の結果－競技の終了時点

競技委員長が成績を確認し署名した時点をもってその競技は終了となる。競技の結果はホームページに公表する。

## 13. 行動規範

プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には、委員会は警告、制裁を課すことがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

### 行動規範の違反となる行動の例

- コースの保護をしない（例えば、バンカーをならさない、ディボットを元に戻さないなど）
- 受け入れられない言動をする
- クラブやコースを乱暴に扱う（クラブを投げたりコースを損傷させる）
- 他のプレーヤー、競技委員、大会関係者、ギャラリーに失礼な態度をとる
- ドレスコードに従わない
- その他ゴルファーとして相応しくない態度
- 認められていない場所での喫煙、飲酒
- 主催者が要請する感染症対策に従わない

### 行動規範の違反の罰

- 行動規範の最初の違反－レフェリーからの警告、あるいは競技委員会による制裁
- 2 回目の違反－1 罰打
- 3 回目の違反－2 罰打
- 4 回目の違反や重大な非行－失格

秋田県ゴルフ連盟

## お知らせ

1. 指定練習日 : 4月30日(木)・5月7日(木)・5月12日(火)とし予約は選手が直接行なうこと。但し、5月12日(火)の最終スタートは14:00とする。
2. 組合せ : 組合せ表にて確認願います  
スタート時刻
3. 開場時間 : 各日/6:30 各日ともフロントでサイン願います。
4. 練習場 : 練習場は指定練習場にて行い、打撃練習場においては、備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人40個(500円)を限度とする。
5. レストラン・軽食 : レストランは10時から利用できます。

6. 表彰式 : 入賞者に対し、賞の授与式を行います
7. ギャラリー : スタート及び最終ホール周辺での観戦が可能です。
8. ゴルフ利用税 : 18歳未満及び70歳以上の選手の方は、ゴルフ利用税が免税となります。証明書を持参のうえ、フロントへ提示願います。
9. 携帯電話の利用 : プレーヤーズ版規則書がアプリに変更となったため、競技中にアプリを使用する場合は、携帯電話の使用を認めます。
10. 喫煙場所 : クラブハウス内は全面禁煙となります  
喫煙場所はクラブハウス前 No.5 No.14の3箇所とします。
11. その他 : 大会成績等閲覧はホームページ (<http://www.tga.gr.jp>) をご利用願います。
12. 欠場連絡方法 : 大会期日前まで  
所属倶楽部を通じて、秋田県ゴルフ連盟に **FAX (018-883-0862)** で送付  
すること。

大会期間中

大会期間中は開催コース内大会本部（連盟）に **FAX (0186-55-3029)** で送付すること。

**電話やフロント等へ口頭での申し出は認めない。**

**無断欠場による競技失格の罰が課された者については、その事情を考慮したうえで、最大で翌年12月末までの当連盟主催競技の出場停止処分を科すことがある。**

秋田県ゴルフ連盟